

自慢の牛馬を競い合う

第65回弟子屈町家畜共進会



入賞牛を囲んで



馬の部の最優秀賞

町とJ
A 摩周湖
の共催の
第65回弟
子屈町家
畜共進会
が6月11
日、弟子
屈町家畜
共進会場
で行われ
ました。
当日は
雨の中の開催となりましたが、町内
農業者6戸25頭の乳牛と、6戸12頭
の馬たちが集まり、盛大に開催され
ました。

主な審査結果は次のとおりです。

□乳牛の部

▼グランドチャンピオン／ブライ
ランド ウィンド ブルック レク
シー（坪井泰憲さん（奥春別）所有）
▼R・グランドチャンピオン／ブラ
イトランド マックス ジエネレ
シヨン（坪井泰憲さん（奥春別）所有）
▼ジュニアチャンピオン／ハッピー
ランド モントレー ジュディ E
T（吉田雄貴さん（札友内）所有）
▼R・ジュニアチャンピオン／ブライ
トランド ドアマン レライザ E
T（坪井泰憲さん（奥春別）所有）

□馬の部

▼最優秀賞／葵姫（守屋博さん（奥春
別）所有）

未来に森をつなごう

弟子屈町植樹祭
エア・ドウ絆の森植樹祭



大きく育てと願いを込めて（町植樹祭）

平成29年度弟子屈町植樹祭は自然の貯金箱が6月2日、摩周観光文化センターで行われました。緑のふるさとづくりを目的に、町と弟子屈町緑化推進委員会（会長・徳永町長）が主催して毎年開催。㈱ニトリの協賛、今井林業（株）からの寄附、摩周建設事業協会からの苗木の寄贈を受けました。

去年同様、今年も雨が降る中、自治会関係者など約60人が参加。美しい花を咲かせるのを期待し、エゾヤマザクラとニトリザクラ合わせて62本を植樹しました。

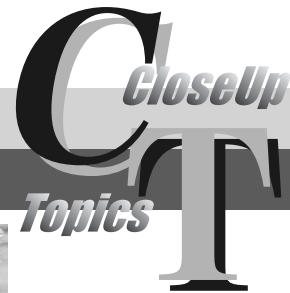
6月3日には、エア・ドウ絆の森（釧路（弟子屈）植樹祭が美留和の町有林で行われました。㈱AIRDO（エア・ドウ）が行う社会貢献事業の一環として行われたもので、今年で3回目となります。当日は同社社員や地域の方など約80人が参加し、ヤチダモ450本を植樹しました。



手分けして丁寧に（エア・ドウ絆の森植樹祭）

町と同社は森林整備に関する協定を締結しており、植樹は今年が最後となります。今後は植樹箇所の草刈などを行います。同社の谷寧久社長は数年後の開花を期待していました。

町の話



町の話



鈴蘭交差点付近で行われた花いっぱいフラワーロード事業

花と緑あふれるまちに

花いっぱい運動



日の出自治会の皆さんによる交差点での植栽

日の出自治会（塩沢紀雄会長）の皆さんが6月4日、国道391号から摩周駅前に向かう交差点のロータリーで花壇への植栽を行いました。毎年この時期に行っているもので、約30人が参加。サルビアやマリゴールドなど約2千株を丁寧に植えました。

6月10日には、弟子屈町花いっぱい運動推進会（会長・中尾幸也商工会青年部長）などの皆さんが、国道243号沿い鈴蘭地区交差点付近で「弟子屈町花いっぱいフラワーロード」事業を行いました。商工会青年部・女性部などが中心となって組織し、毎年行っています。当日は約70人が参加し両側の歩道にサルビア1千株を植栽。10月まで除草や清掃なども行います。



役場前で植栽を行う摩周フラワーマスター協会の皆さん

6月12日には、摩周フラワーマスター協会（渡邊昇会長）の皆さんが、役場庁舎前と役場駐車場入り口の花壇に植栽を行いました。植栽は毎年行っているもので、今年で23回目。当日は強風の中15人が参加し、マリゴールドやサルビアなど約660株を手際よく植えました。

町の話



町の話



グループごとに担当コースを歩きながら清掃

風にも負けずごみ拾い

摩周湖クリーンウォーク2017



グループごとに担当コースを歩きながら清掃

環境月間（6月）の全町の行事として定着した摩周湖クリーンウォーク。今年も末永く継続していきたい取り組みです。

町主催の「摩周湖クリーンウォーク2017」が6月3日、町内各地の国道や道道、町道沿いで行われました。

摩周湖周辺の環境保全対策や自然の番人宣言事業、シーニックバイウェイ弟子屈エリアの活性化事業の一環として行われているもので、今年で12回目。強風の中、一般参加の町民の方や小・中学生のほか、事業所などから704人が参加しました。

参加者は市街地や川湯温泉などの15コースをウォーキング。強風のため、コースの変更や保育園・幼稚園の参加取りやめなどがありました。空き缶やペットボトル、タバコの吸い殻などのごみを210kg集めました。また、今年も弟子屈町建設業協会がトイレカーを提供したほか、(有)丸高産業がごみ収集車で参加者が集めたごみの収集作業を実施。弟子屈町未来こども協議会（目黒厚子会長）の会員がお茶のサービスを行いました。



雨の中、懸命にごみを集める参加者